

## 令和7年度 被災建築物応急危険度判定講習会（WEB講習会）

- 主催 鹿児島県，鹿児島県建築・住宅行政連絡協議会
- 対象 建築士，特殊建築物等調査の有資格者，建築行政職員
- 受講期間 令和7年8月22日（金）～9月12日（金）  
この期間内にいつでも何回でも受講可能
- 参加料 無料

### 【プログラム】 合計約2時間40分

- |   |                              |       |
|---|------------------------------|-------|
| 1 | あいさつ・鹿児島県で地震が発生した場合の判定活動について | (20分) |
| 2 | 応急危険度判定基準について                | (30分) |
| 3 | 木造建築物                        | (40分) |
| 4 | 鉄骨造建築物                       | (30分) |
| 5 | 鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物           | (40分) |

### ○申込み手続き

申込期限までに，鹿児島県ホームページからお申し込みください。

[ホーム](#) > [社会基盤](#) > [建築](#) > [指導（建築・宅地開発）](#) > [建築物防災対策](#)  
> [被災建築物応急危険度判定講習会の開催について](#)

申込期限 令和7年8月8日（金）

### ○受講に必要な環境

インターネット環境が整ったパソコンまたはスマートフォンで受講ができます。

動画は，ユーチューブによる，申込者への限定公開となります。

申込みを行った方には受講案内メールをお送りします。電子メールの受信ができるアドレスを入力してください。

既に申込みいただいている方でメールアドレスが不明な方につきましては，別途ご連絡させていただきます。

### ○受講案内メール及びテキスト

申込みを行った方へは，受講開始日までに，受講に必要なURLを記載した受講案内メールをお送りします。8月18日（月）までにメールが届かない場合は，お手数ですが，ご連絡ください。

このメールに，講習会テキストのデータ（PDF）のリンクを添付しますので，受講までに，ダウンロード・出力してください。

なお，本講習で直接は使用しませんが，判定に関する実務をまとめた書籍「被災建築物応急危険度判定マニュアル」（発行者（財）日本建築防災協会）も参考にしてください。

（（財）日本建築防災協会 HP）<https://kenbokyo.jp/book/item.html?bid=61>

### ○受講後の手続き

新規登録希望者は，受講後に，動画の概要欄にある「応急危険度判定士登録申請」から申請してください。申請期限は令和7年9月12日（金）です。

申請の受理後，内容審査の上登録証を発行し，後日申込時の住所に発送します。

登録しない方の手続きはありません。

## ○質疑応答

講習会の内容について質疑がある方は、動画の概要欄にある「質疑」から問い合わせてください。後日ご回答します。

問い合わせ期限は令和7年9月12日（金）です。

## ○CPDについて

本講習会は、建築士会 CPD 制度認定（3 単位）の講習会となる予定です。

受講者は、CPD 単位を付与することが可能です。希望する場合は、動画の概要欄にある「CPD の付与」から登録してください。

※全て受講しないと登録できないのでご注意ください。

※期間中受講回数に制限はありませんが、CPD 単位の付与は1回のみです。

### 【問合せ先】

鹿児島県土木部建築課 計画指導係 上水流, 神前  
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

TEL : 099-286-3710 (直通) FAX : 099-286-5635

Mail : keikaku@pref.kagoshima.lg.jp